



Interface to the Future
- Solution by Smart Connectivity -

ザインエレクトロニクス株式会社 2025年12月期 第2四半期決算説明資料

2025.08.06

中期経営戦略 2025-27

Innovate100

TODAY'S AGENDA

- 会社概要
- 2025年12月期2QTR業績概要
- 新中期経営戦略「Innovate100」
- 当社グループ技術のご紹介

中期経営戦略 2025-27

Innovate100

会社概要

Interface to the Future
- Solution by Smart Connectivity -

“高速情報伝送の世界標準技術等、独自の価値を世界市場に提供”

- 社名 ザインエレクトロニクス株式会社
 (英名: THine Electronics, Inc.)
- 代表者 代表取締役会長 飯塚 哲哉
 代表取締役社長 南 洋一郎
- 創業理念 「人資豊燃」
- 資本金 11億7,526万円
- 創業 1991年5月 (株)ザイン・マイクロシステム研究所)
- 株式公開 2001年8月 東京証券取引所 (スタンダード)
- 事業内容 ミックスドシグナルLSIの設計開発・製造・販売
 AI・IoTソリューション開発・提供、
 AI等データサーバー製品の企画・開発・製造・販売
- 従業員数 133名 (2025年6月末日現在、連結ベース)
 ※ 『健康経営優良法人2025』 認定



事業拠点

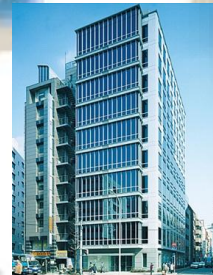
韓国 - Korea -



ザインエレクトロニクスコリア
(THine Electronics Korea, Inc.)
韓国ソウル市 2010年3月設立

中国 - China -

賽恩電子香港股份有限公司
(THine Electronics Hong Kong, Co., Ltd.)
2012年11月設立
前海赛恩电子(深圳)有限公司
(THine Electronics Shenzhen, Co., Ltd.)
2013年5月設立
同社上海分公司
2013年10月設立
深圳泰晨訊科技有限公司
(Shenzhen DynaCathay Communication
Technology Co., Ltd.)
2018年12月連結子会社化



LSI

東京本社 - Tokyo -

東京都千代田区
1991年5月 創業

THine MobileTek

ザイン・モバイルテック(株)
—Yokohama—

AIOT

THine MobileTek, Inc.
神奈川県横浜市
2018年12月連結子会社化

台湾 - Taiwan -



哉英電子股份有限公司
(THine Electronics Taiwan, Inc.)
台湾台北市 2000年9月設立

Server

ザイン・ハイパーデータ(株)
—Yokohama— **THine**
HyperData

THine HyperData, Inc.
神奈川県横浜市
2024年6月設立

事業領域

製品・ソリューション

LSI 事業

<高速インターフェースLSI>

V-by-One® HS plus

V-by-One® HS

LVDS

Serial Transceiver IOHA:B

光半導体 (VCSELドライバ、TIA等)

<カメラソリューション>

Image Signal Processor

Camera Development Kit



適用アプリケーション例

- ・ 事務機器（複合機（MFP）等）、アミューズメント機器
- ・ カメラ（車載カメラ、セキュリティカメラ、AR/VR、認証用カメラ、手術用カメラなど高精細カメラ）
- ・ 8K / 4Kなど高解像度映像機器、ゲーミング機器
- ・ ドライブレコーダ、EVなどの車載表示装置
- ・ モバイル・PC、シングルボードコンピュータ
- ・ 半導体・液晶ディスプレイ等検査装置
- ・ AI光コンピューティング（データセンター内の光ネットワーク）

AIOT 事業

<通信モジュール>

5G/LTE/NB-IoT

<AI・IoTソリューション>

IoTゲートウェイ/ルータ

AI/IoTソリューション開発



<AIサーバー>

NVIDIA H100 GPU搭載AIサーバー

<データサーバー>

General Server

Smart NIC/Switch



<AI・IoTソリューション事業>

- ・ 通信機能付きドライブレコーダー
- ・ AED（自動体外除細動器）遠隔監視
- ・ IPトランシーバー
- ・ 自動販売機、エレベーター遠隔監視装置、決済端末
- ・ 見守りGPSトラッカー、地域見守りネットワークシステム
- ・ スマートメーター、IoTスマートモジュール
- ・ AI顔認証型体温検知システム、IoT温度監視システム

<サーバー事業>

- ・ ODM/OEMにより日本企業・AI等研究機関にAIサーバー・データサーバーを提供

事業領域

THineグループのビジネス領域

THine商品のユースケース(活用例)

THine商品は世の中の様々な商品・サービスの革新に貢献しています。



THine Electronics, Inc.

‘25年12月期2QTR業績のポイント①

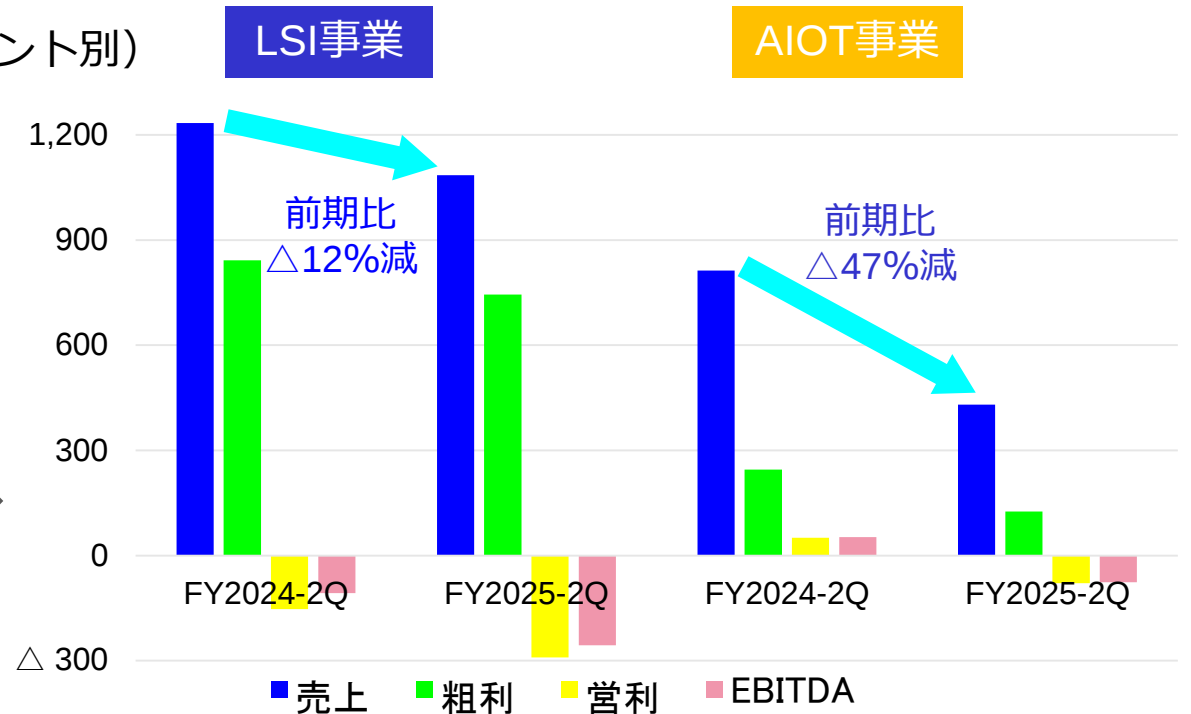
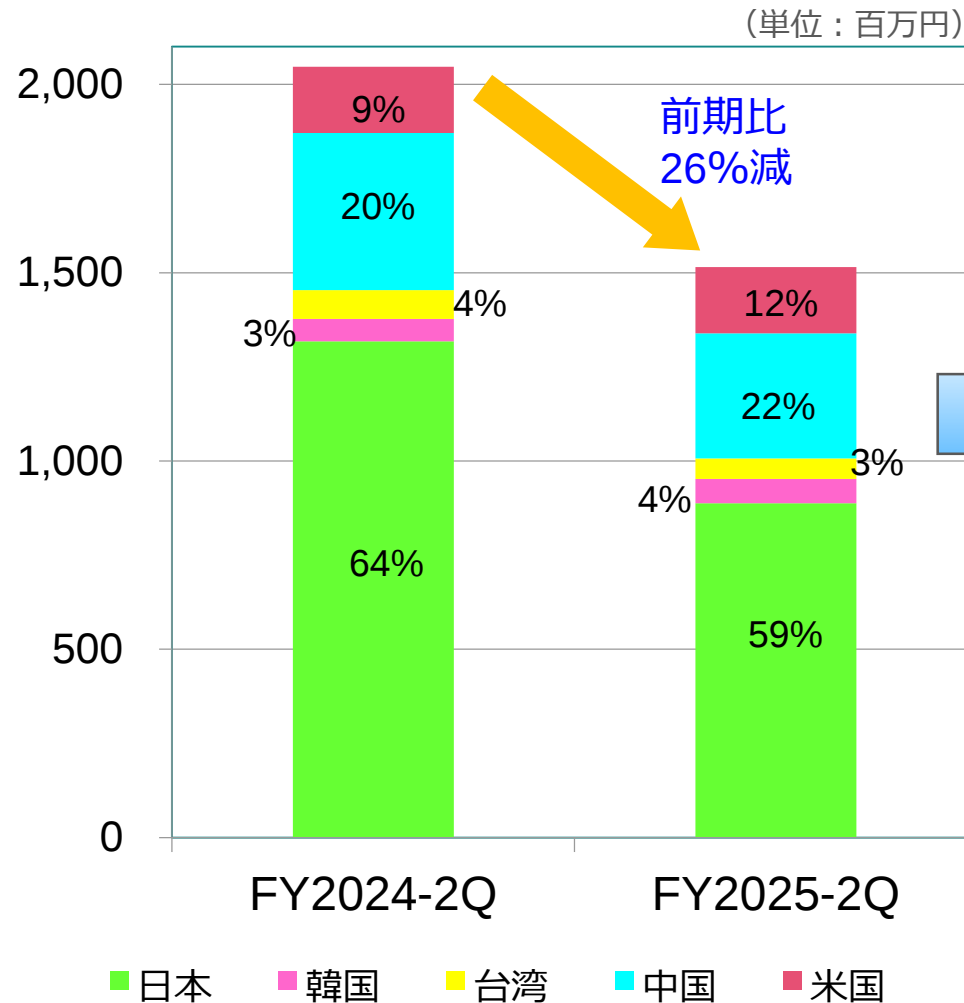
▶ 連結業績概要（2025年2QTR）

（百万円）

	2025年2QTR			2024年2QTR	
		構成比	前期比		構成比
売上高	1,514	100.0	74.0	2,047	100.0
売上総利益	869	57.4	80.1	1,086	53.1
販売管理費	1,239	81.8	104.3	1,188	58.1
（うち研究開発費）	609	40.3	108.0	564	27.6
営業利益	△369	△24.4	—	△102	△5.0
（EBITDA）	△332	△21.9	—	△54	△2.7
経常利益	△585	△38.6	—	156	7.7
参）経常利益（為替差損益を除く）	△368	△24.3	—	△93	△4.6
親会社株主に帰属する 中間純利益	△456	△30.1	—	159	7.8

‘25年12月期2QTR業績のポイント②

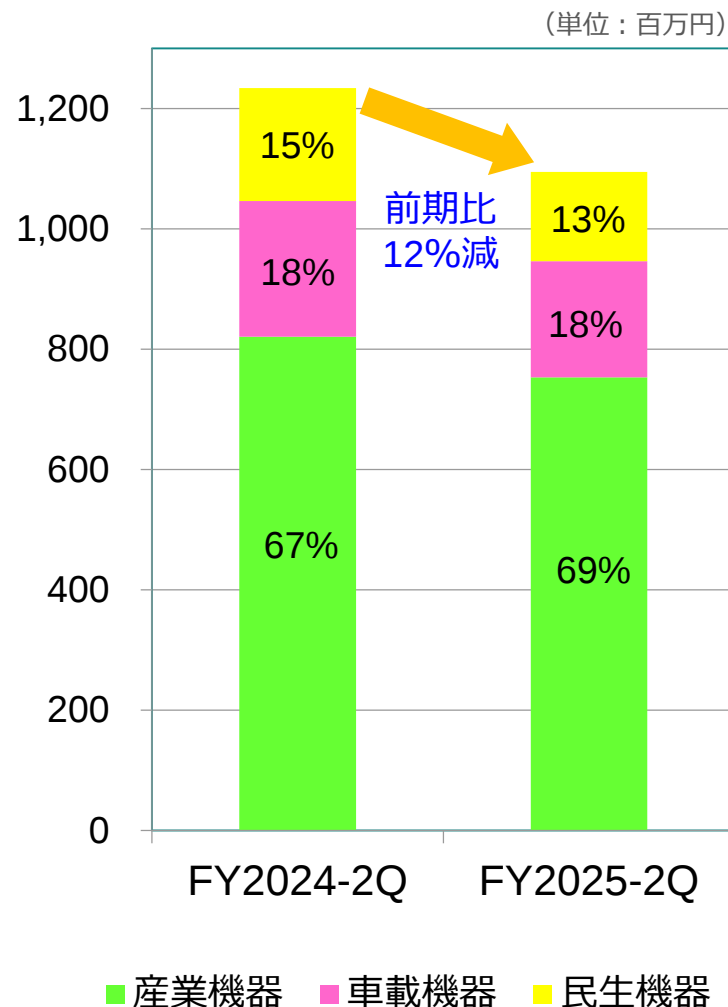
▶ 2025年12月期2QTR売上分析（地域別・セグメント別）



- LSIは国内市場はOA向け需要回復もアミューズ向けは依然在庫調整の影響が継続、海外市場は米国向けは引き続き堅調で、売上は前期比減収(△12%)。
- AIOTはAED・エレベータ向け等は堅調もドライブレコーダ向け・自販機向け等で顧客需要減少による受注減・納期調整等により、売上は前期比大幅減収(△47%)。2QTRよりスマートメータ向け出荷開始。3Q以降の売り上げ増加に期待。

‘25年12月期2QTR業績のポイント③

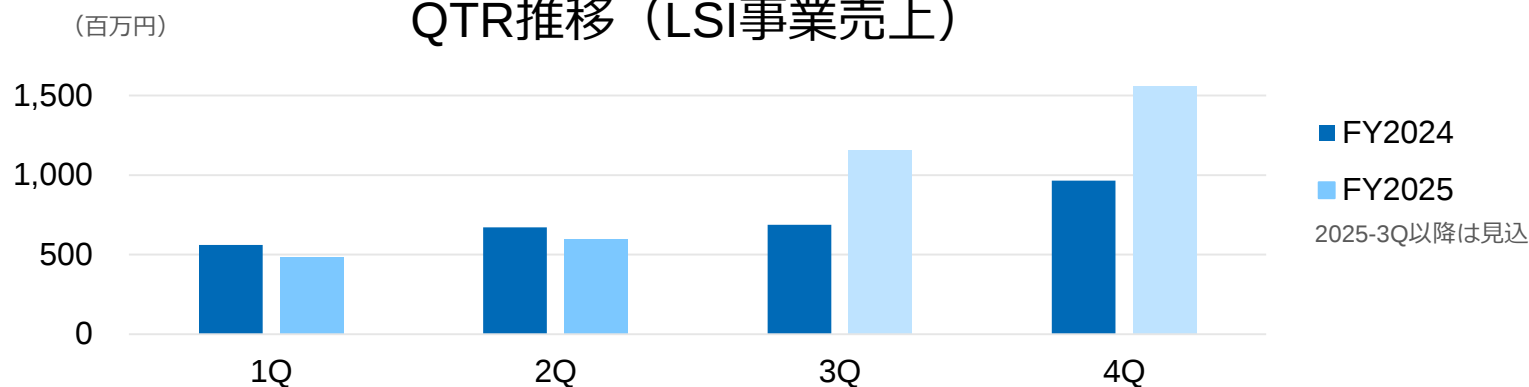
▶ LSI事業売上分析（アプリケーション・市場別）



要因分析

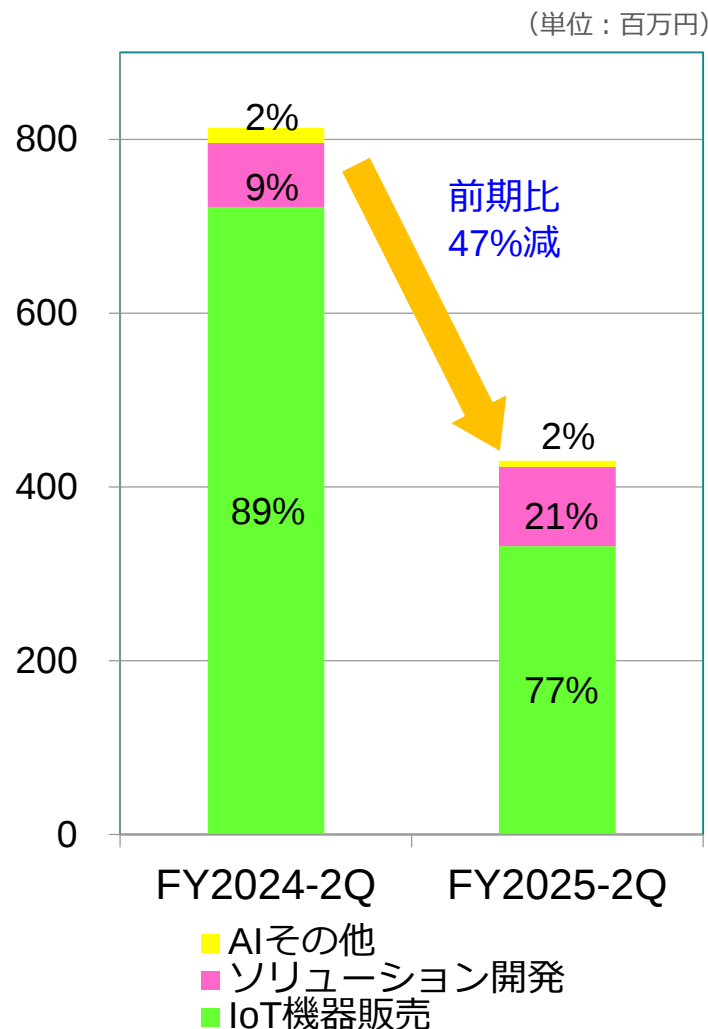
産機	売上全体の69%。OA機器向けは需要回復、アミューズメント機器向けは依然として在庫調整等の影響が継続、産機全体で前期比減(△8%)。OA機器向け(+32%)・アミューズメント機器向け(△65%)・その他向け(△2%)。
車載	売上全体の17%。前期比減少(△14%)。EV向け新製品拡販継続、中国市場向けは前期比改善(+8%)。
民生	売上全体の13%。前期比減(△21%)。4K/8Kテレビ等ディスプレイ向け情報伝送技術の当社新標準V-by-One [®] HS plusの提供は順調に進行。

QTR推移（LSI事業売上）



'25年12月期2QTR業績のポイント④

▶ AIOT事業売上分析（売上区分別）



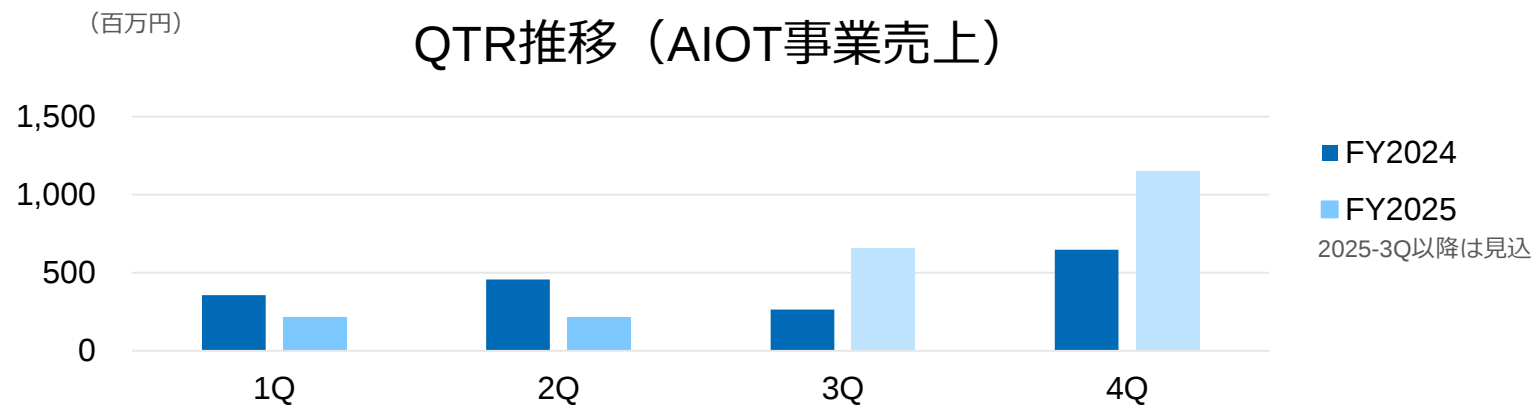
要因分析

IoT機器
売上全体の77%を占める。AED・エレベータ遠隔監視向け等の製品出荷は堅調も、ドライブレコーダ・自販機向け等の顧客の需要減による受注減少及び納期調整等の影響により前期比大幅減少(△46%)。スマートメーター向け出荷開始。3QTR以降の売上増加に期待。

ソリューション開発
OEMルーター開発、監視カメラ組込用OEMルーター開発等、リピートオーダー等により前期比増加(+24%)。

その他
前期減少(△59%)。2024年度開始したサーバービジネスの立ち上げに注力。

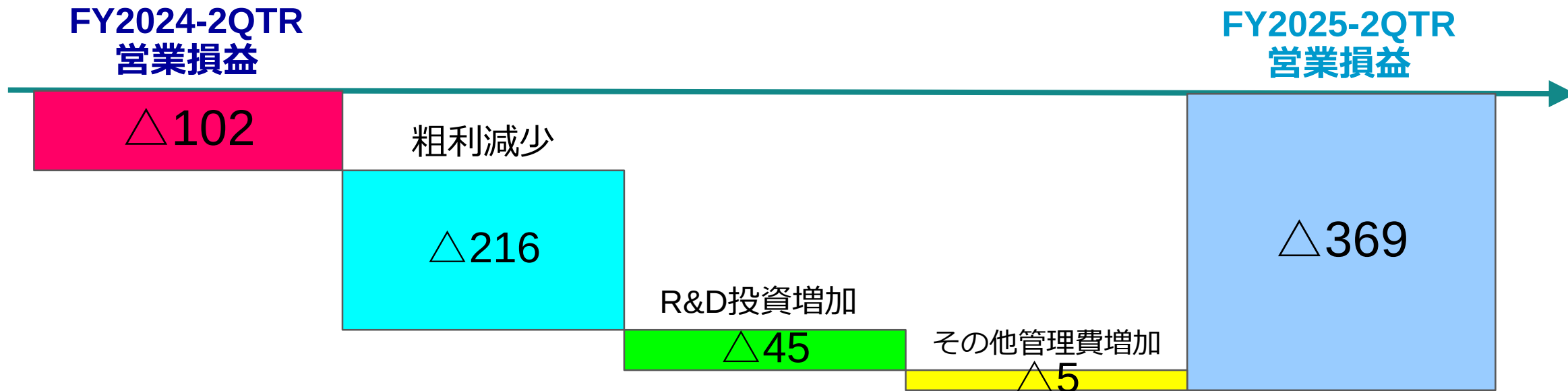
QTR推移（AIOT事業売上）



‘25年12月期2QTR業績のポイント⑤

▶ 営業損益変動内訳

- ▶ 前期比減収（△26%）、粗利減益（△20%）も、粗利率は改善（53%→57%）。
 - ▶ R&D投資、前期比増加（同+8%）、新製品開発に積極的に投資実施。
EVパネルおよびカメラ向けV-by-One[®]HS新製品開発、新規電源製品開発、世界初光半導体(AI光コンピューティング向け)技術開発、通話機能付きGW新製品開発、スマートIoTルーター等にトータルで¥609Mを効率的に投資。
- ※ 総務省より受託した5Gを遥かに超える高速無線通信技術開発は当期も継続（費用は一部総務省負担）。

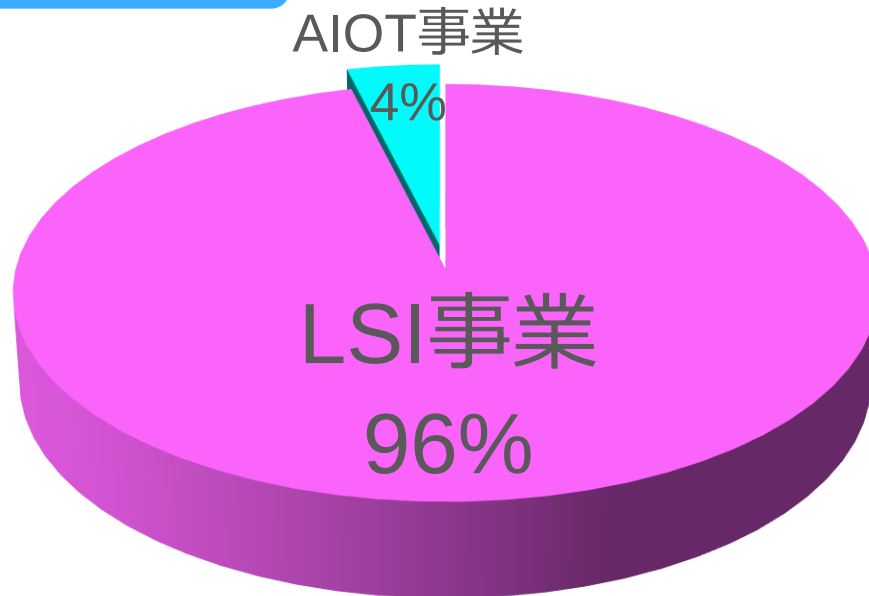


(単位：百万円)

'25年12月期2QTR業績のポイント⑥

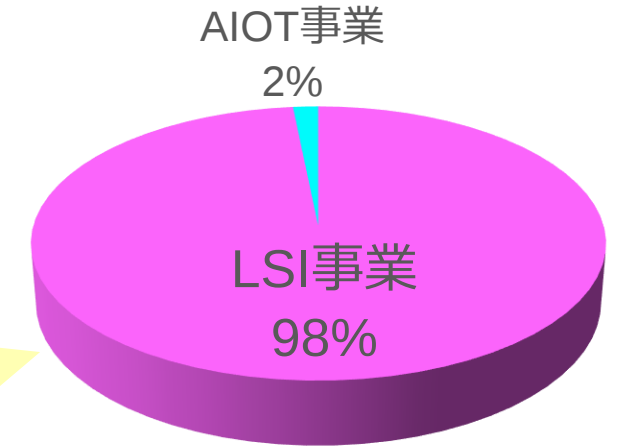
- ▶ 研究開発の状況
- 新中期経営戦略『Innovate100』の実現に向けて総額**13億65百万円**（前期比+18%）の投資を計画

'25年計画



FY2025-2QTR実績

- **6億9百万円**の投資実施
- 計画進捗率 45%
- 前期比 108%



『Innovate100』重要技術開発

- 世界初光半導体(AI光コンピューティング向け)技術開発
- EVパネル・カメラ向け等V-by-One®HS製品
- 新規電源製品開発
- エッジAI処理用モジュール開発
- 音声通話機能付きゲートウェイ製品開発
- スマートIoTルーター開発
- スマートモジュール活用ソリューション開発
- 1000Gbpsを見据えた（beyond 5G）無線通信技術開発、等

'25年12月期2QTR業績のポイント⑦

▶ 資産・負債及び純資産の概要（2025年6月末日）

（百万円）

資 産	負 債 純 資 産	
	'25-2QTR末	'24末
現預金	7,136	7,306
売掛金	516	1,144
棚卸資産	1,078	842
その他流動資産	323	264
有形固定資産	164	161
無形固定資産	54	55
投資その他	522	554
資産合計	9,797	10,329
買掛金	365	289
その他流動負債	239	306
固定負債	157	141
株主資本	8,723	9,309
その他包括利益累計額	164	79
新株予約権	67	73
非支配株主持分	79	130
負債純資産合計	9,797	10,329

▶ '25年2Q末保有の米ドル建現預金残高： 約US\$12M

‘25年12月期2QTR業績のポイント⑧

▶ キャッシュフローの概要（2025年2QTR） （百万円）

	FY2025-2Q	FY2024-2Q
営業CF	△37	111
投資CF	177	△68
財務CF	△150	△161
換算差額	△159	197
期首残高	7,306	7,377
期末残高	7,136	7,456

▶ 税金等調整前純損失、売上債権減少、等

▶ 投資有価証券売却、等

▶ 前期配当金支払い、等

▶ ¥158→¥144（2025年2QTR末）

Interface to the Future

- Solution by Smart Connectivity -

URL <https://www.thine.co.jp/>

【お問合せ先】

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町9-1

総務部IR担当（TEL: 03-5217-6660）

本資料に記載されている見通しや業績予想などのうち、歴史的事実でないものは現在入手可能な情報から得た当社の経営陣の判断に基づき作成しております。実際の業績は、当社の事業領域を取り巻く国内および海外の経済・金融情勢等、様々な重要な要素により、これら業績見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おきください。また、本資料に記載されている各企業名、製品名等は、それぞれの所有者の商標あるいは登録商標です。